

A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業 公募要領（4期）

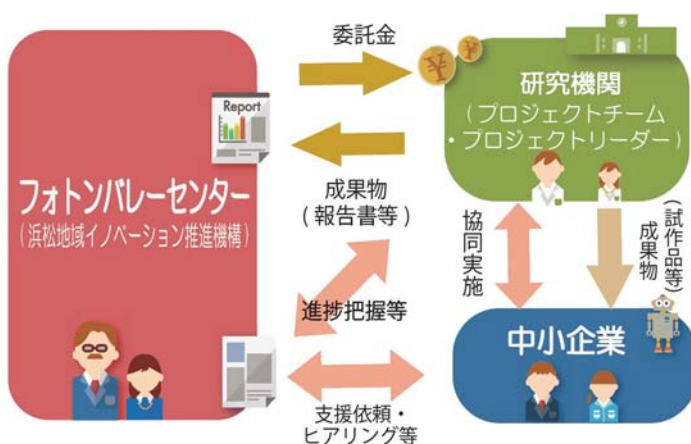
～光・電子技術を活用した事業展開を支援します～

中小企業の製品開発等における課題解決に向けて、案件に応じたプロジェクトチームを研究者等で結成し、光・電子技術の活用による課題解決を支援します

募集概要

対象者	静岡県内の中小企業者
募集内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新製品や既存製品の高度化等のアイデア ・事業化にあたり自ら解決が困難な課題（技術支援の相談）
募集期間	2019年10月10日（木）～ 2019年11月11日（月）
提出書類	「A-SAP エントリーシート」
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> ・アイデアを具現化するための試作品の製作と提供 ・光・電子技術を活用した製品・サービスの開発に向けた設計（アルゴリズム開発等も含む）等 ※光・電子技術(大学等のシーズ)を活用するもの
プロジェクト活動期間	6カ月（2020年4月以降）
プロジェクト経費	1プロジェクトあたり500万円以内

A-SAPの特徴・メリット



- ・A-SAP事業は補助事業ではなく**委託事業**です。
- ・プロジェクト実施にあたりフォトンバレーセンター・研究機関・支援依頼企業の三者が契約を締結します。

- 研究開発を進める上で支援依頼企業単独では解決できない課題を、大学等の研究機関に所属する専門家で構成するプロジェクトチームが主体となって解決します。
- プロジェクト期間は6カ月の短期間です。
- 課題解決の経費は企業ではなくプロジェクトチームに支払われ、企業はプロジェクトの成果を得ることができます。
- 企業にとっては簡単な手続きで申請が完了し、煩雑な資金管理や進捗管理等はプロジェクトが行うため労力が少なくて済みます。
- 採択されない場合でもフォトンバレーセンターによる他の適切な支援策へのマッチングや今後に向けたアドバイスを受けられます。

留意事項

- 事業実施にあたっては、当機構の予算成立が前提条件となります。
- 事業実施にあたっては光・電子技術の活用が前提条件となります。
- 本事業の対象となるのは、中小企業基本法第2条に定める中小企業者です。
- 本事業の対象となる研究開発の範囲は、技術のコアとなる試作品開発レベルまでとし、それ以降の製品化等に係る経費は企業の自己資金等で対応することとなります。
- 財政支援はプロジェクトチームの研究開発費等に充当されます。したがって支援対象となる企業へ資金は交付されません(企業が実施する研究開発等に係る経費は企業の負担となります)。
- 採択時の状況により、プロジェクト経費の見直しをお願いする場合があります。
- 知的財産等の条件は企業と大学等で個別に協議します。

応募方法

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構フォトンバレーセンターのホームページ (<https://www.hai.or.jp/pvc/>) 「A-SAP エントリーシート」より応募ください (詳細はホームページを参照してください)。

お問合せ

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構フォトンバレーセンター
〒432-8561 浜松市中区城北三丁目5番1号 静岡大学浜松キャンパス内
イノベーション社会連携推進機構204号室
電話：053-471-2111 FAX：053-471-2113 E-mail：a-sap.ccp@hai.or.jp

協力機関：静岡県 浜松市 静岡大学 浜松医科大学 はままつ医工連携拠点 静岡県立大学
静岡文化芸術大学 静岡理工科大学 光産業創成大学院大学 静岡県工業技術研究所

